

出展案内書

ワイヤレス・テクノロジー・パーク(WT P)2019

ワイヤレスで新たな社会をデザインする
～ 5G到来、そしてSociety 5.0へ～

- 会期：2019年5月29日(水)～31日(金)
- 会場：東京ビッグサイト 西3・4ホール、会議棟

- 来場者数 55,000名 ※同時開催展含む目標
- 出展社数 350機関 ※同時開催展含む目標
- 同時開催展
ワイヤレスジャパン2019
運輸・交通システムEXPO 2019、IDE TOKYO ドローンソリューション&技術展2019
- 主催
国立研究開発法人情報通信研究機構、YRP研究開発推進協会、
YRPアカデミア交流ネットワーク
- 運営
日本イージェイケイ株式会社
- WEBサイト <https://www.wt-park.com/2019/>

WTPとは？

～10年先、20年先を見据えたワイヤレス技術が集結！～

WTPは、無線通信技術の研究開発に焦点を当てた「展示会」、「セミナー」、「アカデミアプログラム」で構成される、国内最大級のワイヤレス専門イベントです。本イベントは、民間企業、教育・研究機関、及び政府・地方公共団体による産学官連携のもと、企画・開催しております。

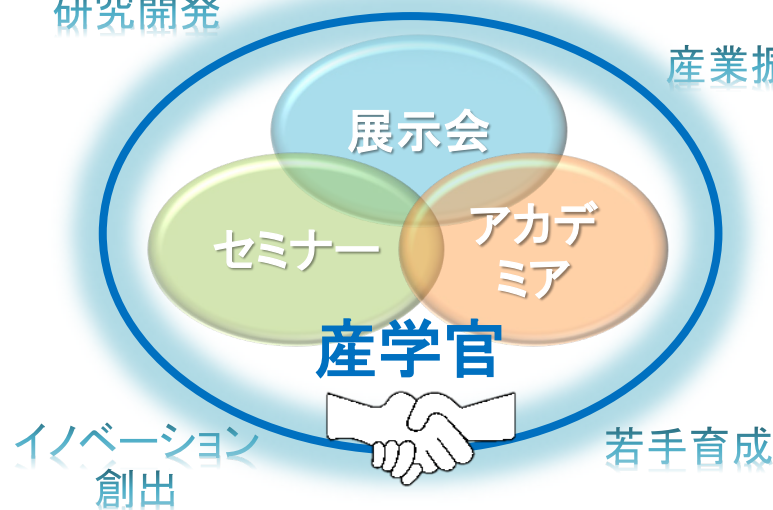
ミッション

- 無線通信技術分野における最新の研究開発成果や動向の紹介
- 国際的な産学官の交流を通じた無線通信技術のビジネス展開の加速、及び世界をリードする研究開発の推進

世界をリードする
研究開発

市場活性化

産業振興



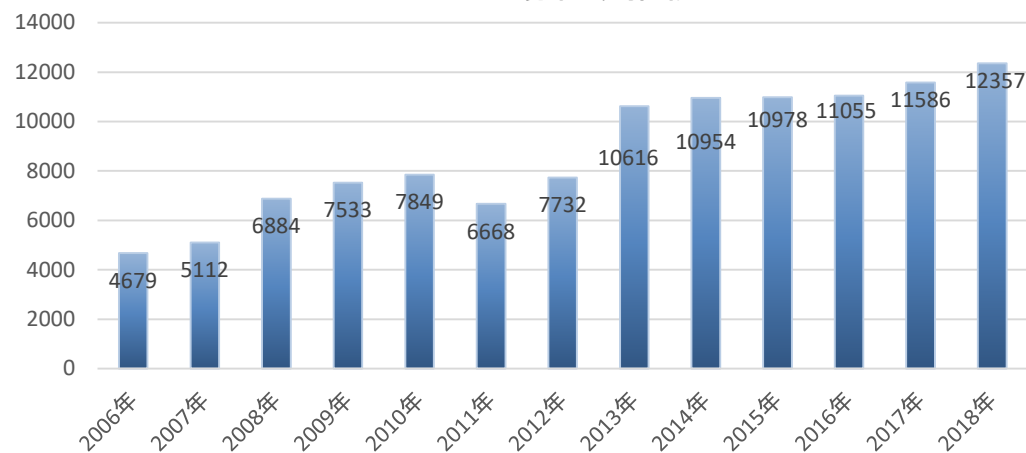
WTP2019 企画展示・セミナー（案）

- Society 5.0
- 5G（第5世代移動通信システム）、Beyond 5G
- IoT（Internet of Things）
- ITS、コネクテッドカー
- 衛星・屋内測位、位置情報
- 工場向け無線技術・システム
- ミリ波・テラヘルツ波技術
- 極限環境ワイヤレス（宇宙・洋上・海中通信等）
- ロボット・ドローン通信技術

WTPの歩み

※2006年に第1回を開催して以来、毎年開催しております。

WTP来場者数推移



パシフィコ横浜※2日間、単独開催

東京ビッグサイト※3日間、同時開催あり

毎年、出展機関と来場者の間で、多くの商談が生まれています。

- 新規顧客開拓に
- 既存顧客フォローに
- 開発ニーズのヒアリングに
- 新製品の発表に
- 既存製品の新たな切り口での販促に、是非ご出展をご検討ください！

メリット①

ワイヤレス・ネットワークの専門展だから具体的な課題や要望をもつ、専門性の高い来場者と具体的な商談が可能です！

- 通信・放送業界関係者7,000名以上、各種製造メーカー18,000名以上が無線技術とソリューションを求めて来場！！
- 来場者の約50%が「研究開発」、「設計、エンジニア」、「商品企画」に従事

※同時開催展含む(来場者属性データより)



メリット②

無線に関連した専門性の高いセミナーをテーマに沿って毎日開催し、目的意識の高いユーザーを多数誘致します！

- 聴講者数：約13,000名※同時開催展含む(2018年実績)



メリット③

ターゲットとなる顧客層へ効率よく製品やサービスの訴求を行えます！

『数千名のターゲット層に対し、展示やセミナーを通して一度にアプローチが可能！』

『Webや紙媒体ではなかなか伝わらない製品やサービスの特徴を、

実機を見せながら直接訴求可能！』

- 最大名刺交換数：500枚以上！ 約80%の出展機関が継続出展！

※出展機関アンケートデータより



第5世代移动通信システム（5G）

急増する移动通信トラフィックを支える新たなネットワークシステム、第5世代移动通信システム「5G」の実用化が2020年に迫っています。無線通信技術の専門展であるWTP2019は、ますます注目の高まる5Gの最前線を、技術とアプリケーションの両面からご紹介します。「5G」に関心をもつ通信事業者や各種メーカー、社会インフラ関連業界など幅広いターゲット層を呼び込むことで、貴社・機関のPRを効率よく行っていただくことが可能です。

[前回の5Gをテーマとしたセミナー]

基調講演【1】 5G最前線！リーダーズ・ビジョン

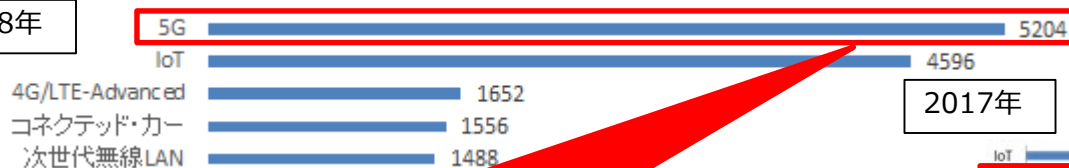
5G Tokyo Bay Summit ～ Part1 5G時代のコネクテッド・カー展望と取り組み

5G時代のスマートフォンユーザー動向に対する第2回日台ワークショップ

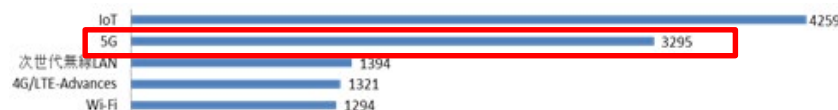
5G Tokyo Bay Summit ～ Part2 5Gに向けたNTTドコモの取り組みと展望

来場者が関心のある分野

2018年



2017年



5Gへの関心がIoTへの関心を逆転！



その他トレンドに則した企画を検討しております。またタイアップ企画のご依頼もお受けしております。

ロケーションサービス～QZSS、屋内測位、位置情報利用～

IoTとも密接なかかわりをもつ測位技術、特に製造業などでは人や物の効率的な移動管理による業務の効率化のため、屋内測位が実装され始めています。また、準天頂衛星が4機体制となり、より精度の高い測位が可能となったことで、測位ソリューションの活躍の場は飛躍的に広がることとなるでしょう。

WTP2019では会場内にロケーションサービスパビリオンを設置し、実機やデモ展示を行うとともに、測位研究の最前線を走る団体・機関・企業のセミナーを多数実施し、来場者の理解を深めるとともに、出展機関とのマッチング機会を作ります。

[前回の講演機関]

ロケーションサービス～part1 屋内測位の最新情報

ATR-Promotions、位置情報サービス研究機構、屋内情報サービス協会、国土地理院、電気通信大学、マルティスーブ

ロケーションサービス～part2 衛星測位の最新動向

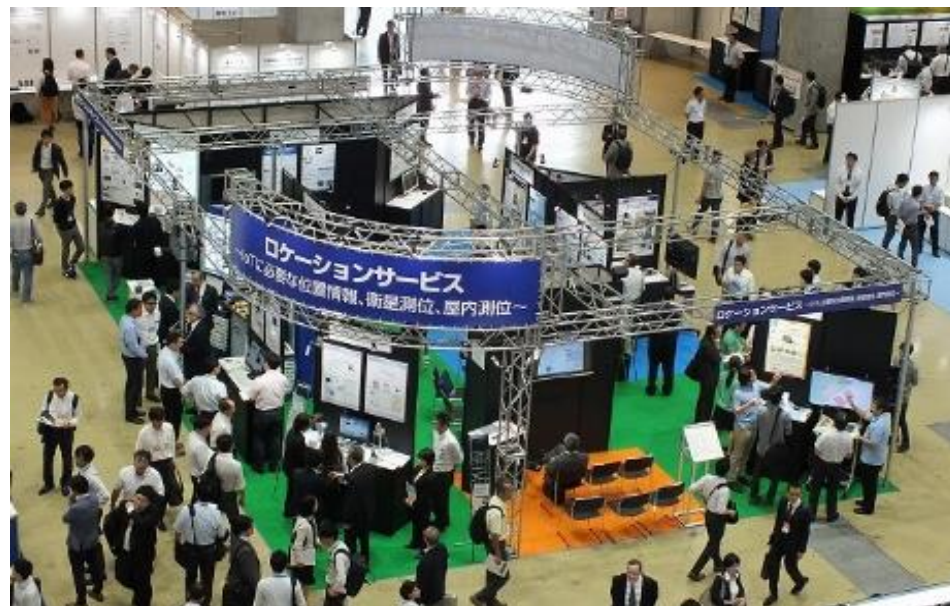
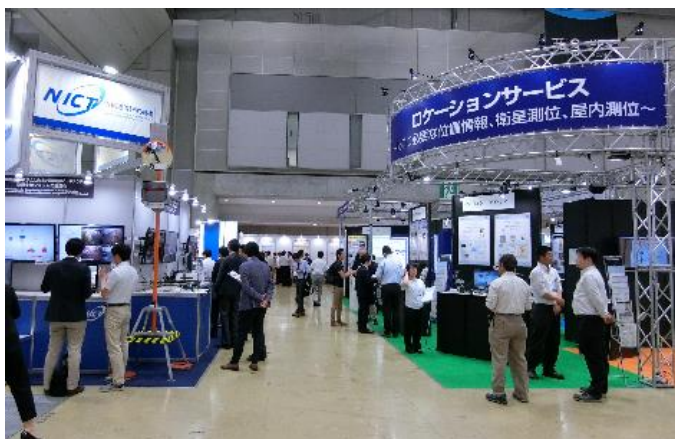
測位衛星技術株式会社、東京海洋大学

IoTを支える位置情報1 ～屋内測位、シームレス測位～

日本アイ・ビー・エム、マルティスーブ、立命館大学

IoTを支える位置情報2 ～衛星測位、みちびき～

AAI - GNSS技術士事務所、横浜国立大学、早稲田大学



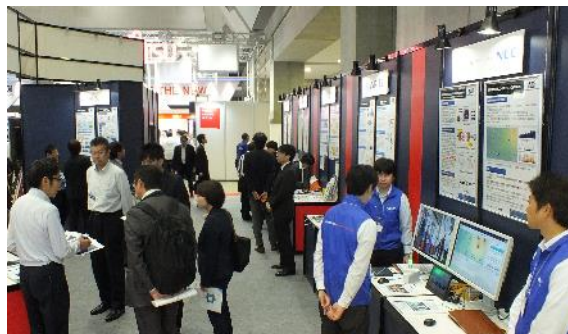
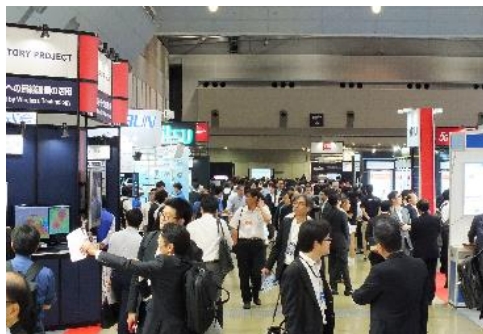
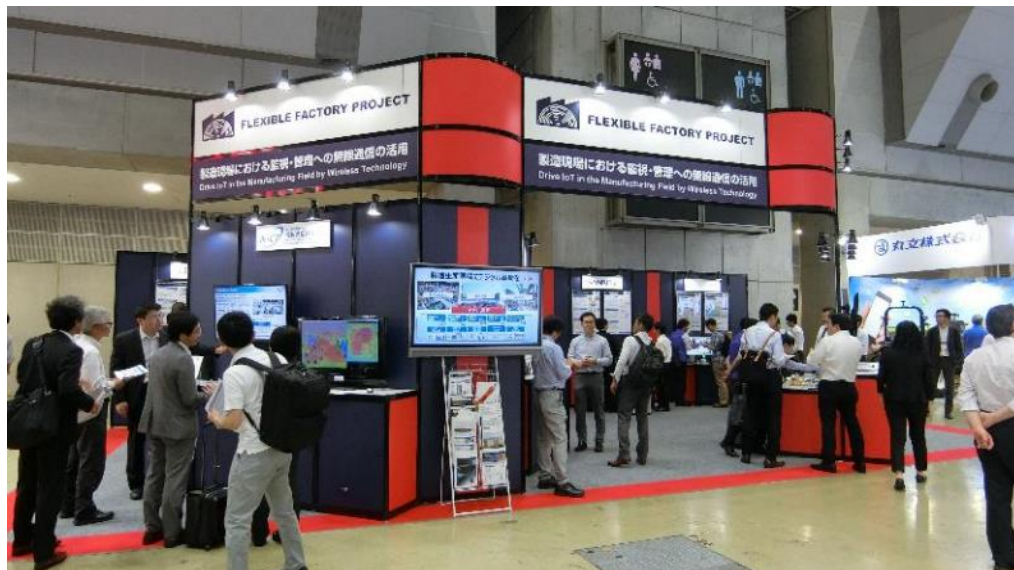
Flexible Factory Project ～ワイヤレスで支える製造現場～

製造のIoT化が進む中、製造現場での無線通信の不安定化が危惧されています。

このような中Flexible Factory Projectでは工場内で多種多様な無線通信を実現するための、業界の垣根を越えた最前線の取り組みを展示とセミナーでご紹介いたします。2万名の製造業関係者が来場する本イベントにて是非ご出展をご検討ください。

【前回の講演機関】 Flexible Factory Project : ワイヤレスで支える製造現場

情報通信研究機構ワイヤレスネットワーク総合研究センター、オムロン、構造計画研究所、日本電気、日本電気通信システム、パナソニック、サンリツオートメーション、モバイルテクノ、インターネットイニシアティブ、フレキシブルファクトリパートナーアライアンス



ITS(コネクテッドカー、自動安全走行)

ワイヤレステクノロジーを中心とした情報通信技術の発展と、「IoT」の浸透、「5G」の実装により、ITSはビッグデータ・オープンデータの活用、安全運転支援への応用、自動運転の普及・進化といった新しい形態へと変化を遂げようとしています。このような背景を受け、情報の集約そして配信を支える「通信」はますます重要となっており、WTPでは今後のITSサービス進化に欠かせない、通信の高速化や大容量化に対応するための最新の技術やソリューションの専門エリアを設置、また業界の最前線を紹介するセミナーを開催し、出展機関とのビジネスマッチングを創出します。

【前回の講演機関】コネクテッドカーのための最新ワイヤレス技術

NTTドコモ、慶應義塾大学、総務省、パナソニック

ICT・IoTで地域活性化

ICT・IoTを地域社会で活用することは、地域の課題解決になると期待されています。実際に導入している医療や地方自治体の視点から、どのような成果があがっているのか、またその最前線を紹介するセミナーを開催し、ソリューションの拡大のチャンスにつなげます。

【前回の講演機関】ICT・IoTで進展する地域活性化

信州大学、西予市役所、総務省、福井大学



「学」における研究成果をビジネスに繋げられる場として「アカデミアプログラム」が用意されていることもWTPの特徴のひとつです。企業、ベンチャー、研究機関及び政策機関等のワイヤレスの専門家が一堂に会するWTPに、最先端の技術シーズを創出する役割を持つ「学」が加わることで、更なるイノベーションの広がりをご期待いただけます。

アカデミア招待セッション

【前回のご講演者】

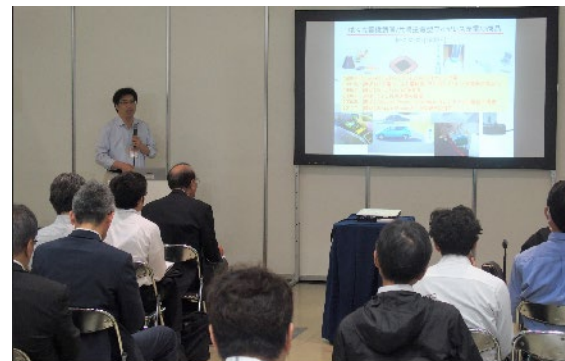
世界的に無線通信研究を牽引する大学の先生方による先進的な研究内容についてのご講演をご聴講いただけます。



慶應義塾大学 理工学部
眞田 幸俊 教授



京都大学 生存圏研究所
篠原 真毅 教授

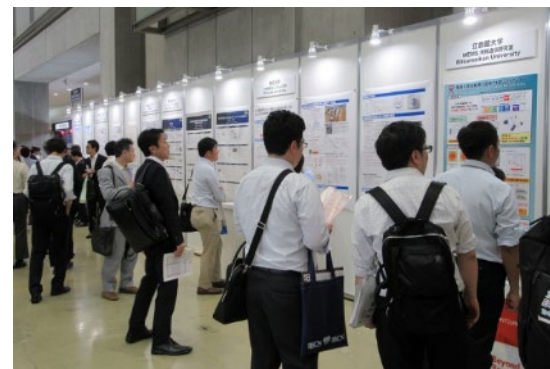


アカデミアポスターセッション

大学研究室の方々に、日頃の研究成果をご発表頂ける場としてご用意しています。

【前回の参加大学】

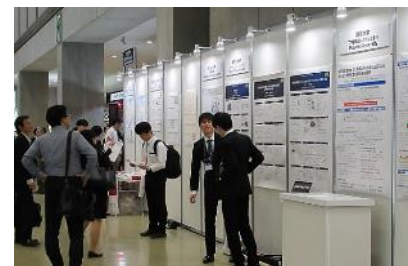
静岡大学、上智大学、諏訪東京理科大学、東京電機大学、横浜国立大学、立命館大学
※ポスター枚数：14枚



電子情報通信学会 各研究会 技術展示

【前回の参加研究会】

- ・電子情報通信学会スマート無線研究会（SR研）
* 技術展示・関連講演
- ・電子情報通信学会 高信頼制御通信研究会（RCC研）／
ヘルスケア・医療情報通信技術研究専門委員会（MICT研）
* 合同技術展示



運営事務局では出展頂く皆様に成果を出して頂くために、各種サポートプランを準備させて頂いております。

会期前

DM・招待券のご提供

事務局から貴機関名を掲載したDM(招待券)を必要枚数提供いたします。
既存顧客、及び営業先リストへ配布いただくことで、展示会を有効なクロージングの場としてご活用いただけます。
またDM及び招待券は来場対象者約70,000件に対して運営事務局より送付しております。



ターゲティングメールの送信による会期前告知（会期後も可能です）

事務局で保有する来場者データ約70,000件の中から、業種、カテゴリーなどを絞ったメール配信を行うことが可能です。貴機関で行うセミナーの情報や展示製品の情報などの事前告知にご活用ください。
※料金はP20の料金表をご参照ください。



会期中

誘導看板やWebバナーによる会場内でのブース誘致

公式HPでの貴機関バナーの掲載や、会場内の受付看板や誘導看板、ガイドマップなど、来場者の目に留まる場所に貴機関広告を掲載することが可能です。
ターゲットとなる来場者との商談率のUPにご活用ください。
※詳細はお問い合わせください。

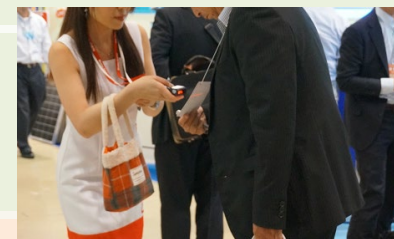


関心の高い来場者を集めた出展機関プレゼンテーションの開催

会場内、及び会場外の特設会場にて、事前登録制のセミナー枠をご準備させていただきます。
貴機関のセミナーテーマに興味をもった来場者を一堂に集めることで、効率的にPRを行っていただけます。
※料金はP18の料金表をご参照ください。

バーコードシステムによる会期中営業の効率化

ブースへの来訪者の名刺情報や、業種、関心のあるテーマ、決裁権の有無など情報を、バーコードを読み取るだけで効率的に収集することが可能です。
※料金はP18の料金表をご参照ください。



会期後

ターゲティングメールの送信による会期後告知

会期前のターゲティングメール同様、実際に来場したデータに対し業種、カテゴリーを絞ったメール配信を行うことが出来ます。会期後の御礼や、商品・サービスに関するセミナーや説明会のご案内等にご活用ください。
※料金は運営事務局へお問合せください。



◆充実したセミナーで来場者を惹きつけます！



最新のワイヤレストピックスをテーマにしたセミナーを開催します。
展示とセミナーを連動させ、目的を持った来場者の誘致を図ります。

2018年のセミナー受講者数：目的意識の高い約13,000人※を動員 ※同時開催展含む



◆メール配信やDMによる告知活動！



イベントへの過去来場者を中心とした70,000件を超えるデータベースを活用した事務局からのメール配信、DM発送。
また、後援団体や業界団体から会員各機関への告知も積極的に行います。
出展機関には、希望枚数分のDMを無料提供。顧客に送付してブース来訪を促してください。

◆業界専門誌、メディアパートナーとの広報活動！



業界メディアとタイアップし、開催告知等のプロモーション活動を実施します。
また、マスコミ各社へのプレスリリース発信により来場誘致をすすめます。

神奈川新聞、交通毎日新聞、Signs&Displays、通信興業新聞、月刊テレコミュニケーション、
電気新聞、電経新聞、電波新聞、電波タイムズ、東京交通新聞、日刊運輸新聞、日刊自動車新聞、
日経コンストラクション、日本証券新聞、農経新報、B-maga、物流ウィークリー、メカトロニクス、
夕刊三重、Itmedia News、Itmedia Mobile、EE Times Japan、Event Marketing News、Viva!Drone、
AC Watch、S-MAX、Autoblog、クラウドWatch、ケータイWatch、産経ニュース、SankeiBiz、fabcross、
CGWorld.jp、Jiji.com、展示会とMICEニュース、Dream News、DRONE、BIGLOBEニュース、
businessnetwork.jp、Phile Web、ニコニコニュース、日経 xTECH Active、日経エレクトロニクス、
日刊工業新聞電子版、マイナビニュース、宮崎日日新聞、Yomiuri Online、レスポンス、Logistics Today
NHK首都圏ニュース/NHK etc
多くのメディアにて、会期前～会期後にかけて出展・講演の情報が報道されました！※2018年実績



◆出展製品情報をWEBに掲載！



出展機関情報、製品情報を無料掲載します。また事務局からの来場誘致メールでも出展機関情報を配信してブースへの来場者誘導を計ります。

◆国際化に向けた取り組み！



海外の業界機関・関連媒体と協力し、海外からの出展機関・来場者の増加を目指します。



展示会

出展機関数：計115機関（前年実績：113機関）

総来場者数：54,423名 ※同時開催展を含む

WTP2018来場者数：12,357名 ※同時開催展からの流入を除く

内訳	天気	2018年	2017年
5月23日（水）	曇りのち 晴れ	16,677 ↑	16,260
5月24日（木）	晴れ	17,454 ↑	15,528
5月25日（金）	晴れ	20,292 ↑	18,786
合計		54,423 ↑	50,574

3,849名（7.6%）
増加

内訳	2018年	2017年
5月23日（水）	3,970 ↑	3,760
5月24日（木）	4,021 ↑	3,633
5月25日（金）	4,366 ↑	4,193
合計	12,357 ↑	11,586

771名（6.7%）
増加

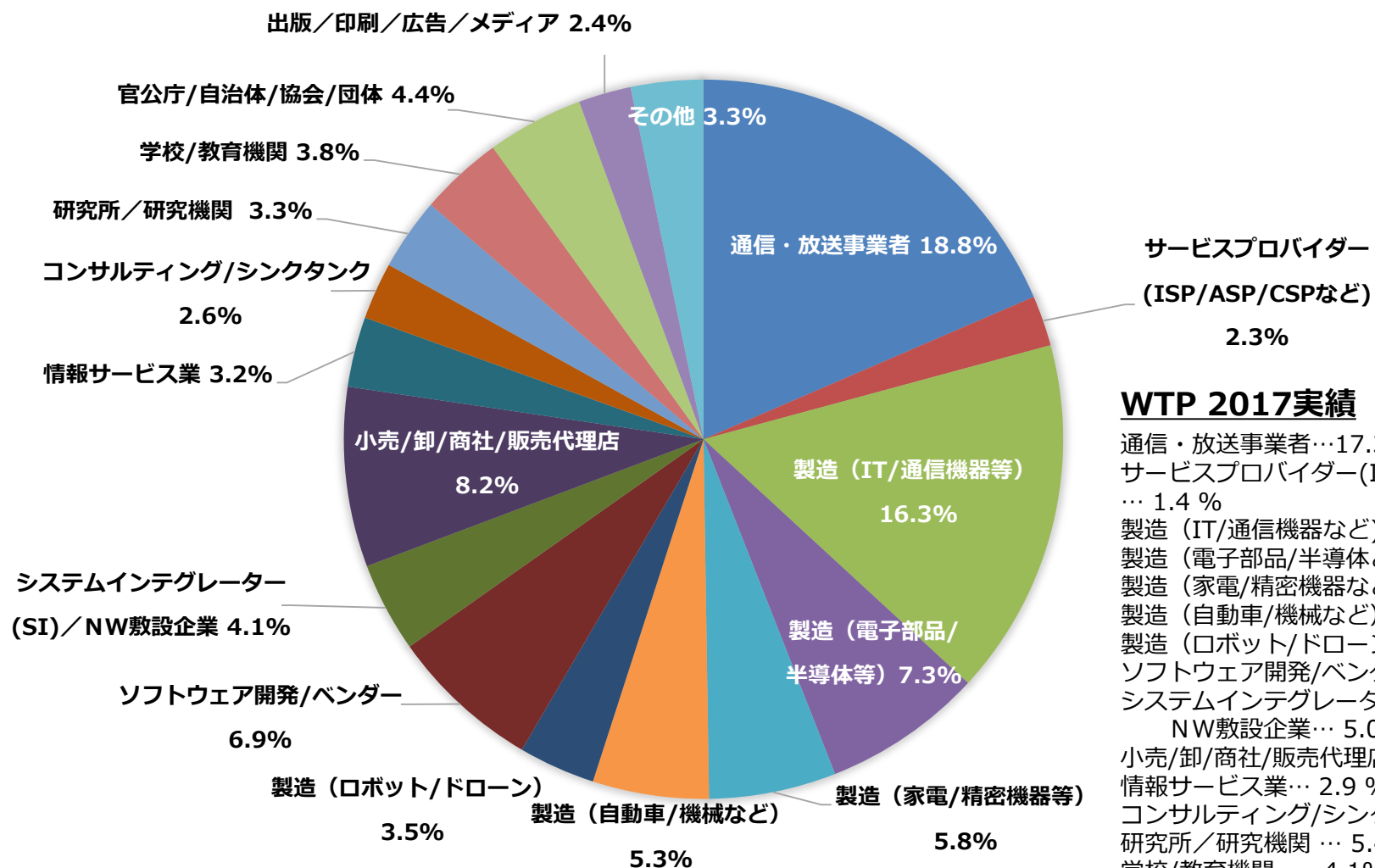
セミナー

WTP講演件数：計122件（前年実績：125件）
ワイヤレスジャパンとの共同企画：計21件

延べ聴講者数：13,110名（前年実績：9,820名）
※ワイヤレスジャパンとの共同企画セミナーの聴講者数を含む

アカデミアプログラム

- ・アカデミアポスターセッション参加大学数：6校 ※ポスター枚数14枚（前年実績9校・17枚）
- ・電子情報通信学会 スマート無線（SR）研究会 技術展示出展件数：11件/19機関（前年実績14件/16機関）
- ・電子情報通信学会高信頼制御通信（RCC）研究会/ヘルスケア・医療情報通信技術（MICT）研究専門委員会 合同技術展示
出展件数：16件/18機関（初出展）

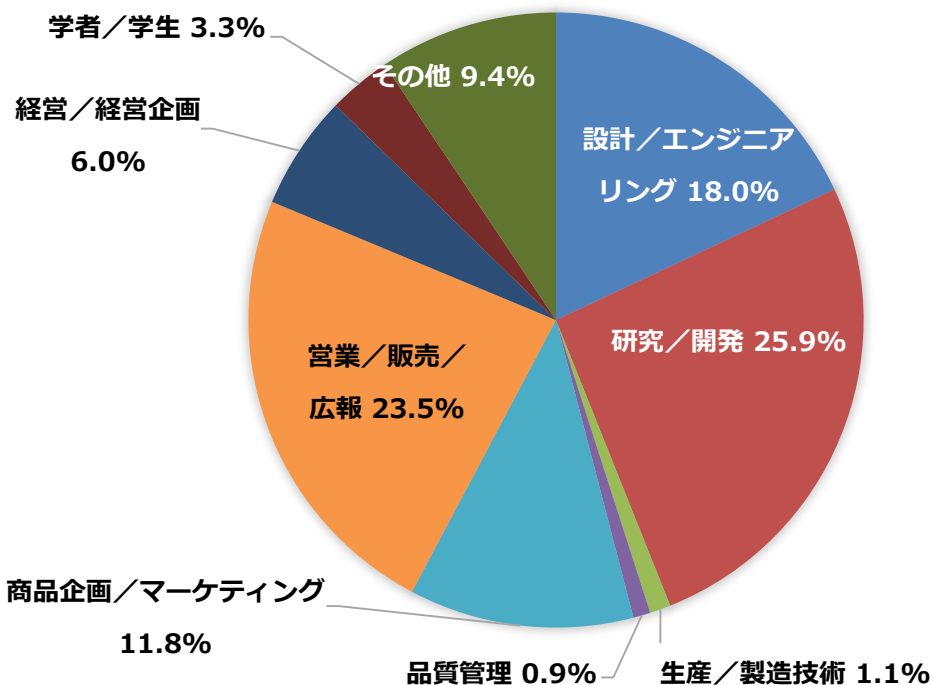


WTP 2017実績

通信・放送事業者…17.3 %
 サービスプロバイダー (ISP/ASP/CSP等) … 1.4 %
 製造 (IT/通信機器など) … 26.7 %
 製造 (電子部品/半導体など) … 1.7 %
 製造 (家電/精密機器など) … 7.4 %
 製造 (自動車/機械など) … 5.0 %
 製造 (ロボット/ドローン) … 2.3 %
 ソフトウェア開発/ベンダー … 5.8 %
 システムインテグレーター (SI) /
 NW敷設企業 … 5.0 %
 小売/卸/商社/販売代理店 … 2.2 %
 情報サービス業 … 2.9 %
 コンサルティング/シンクタンク … 3.5 %
 研究所/研究機関 … 5.4 %
 学校/教育機関 … 4.1 %
 官公庁/自治体/協会/団体 … 3.6 %
 出版/印刷/広告/メディア … 2.4 %
 その他 … 3.4 %

前年に比べ、「電子部品・半導体関連企業」と「小売/卸/商社/販売代理店」が約6%増加。

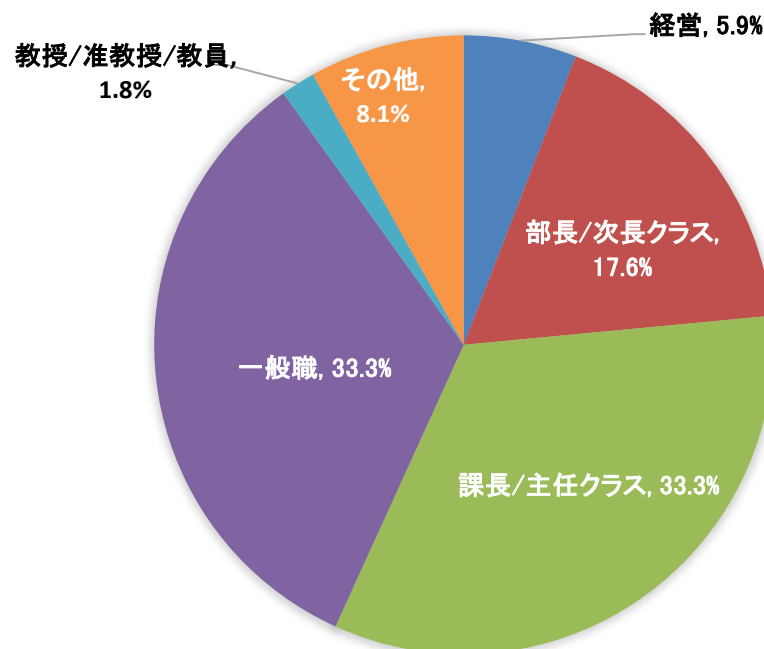
職種



2017年実績

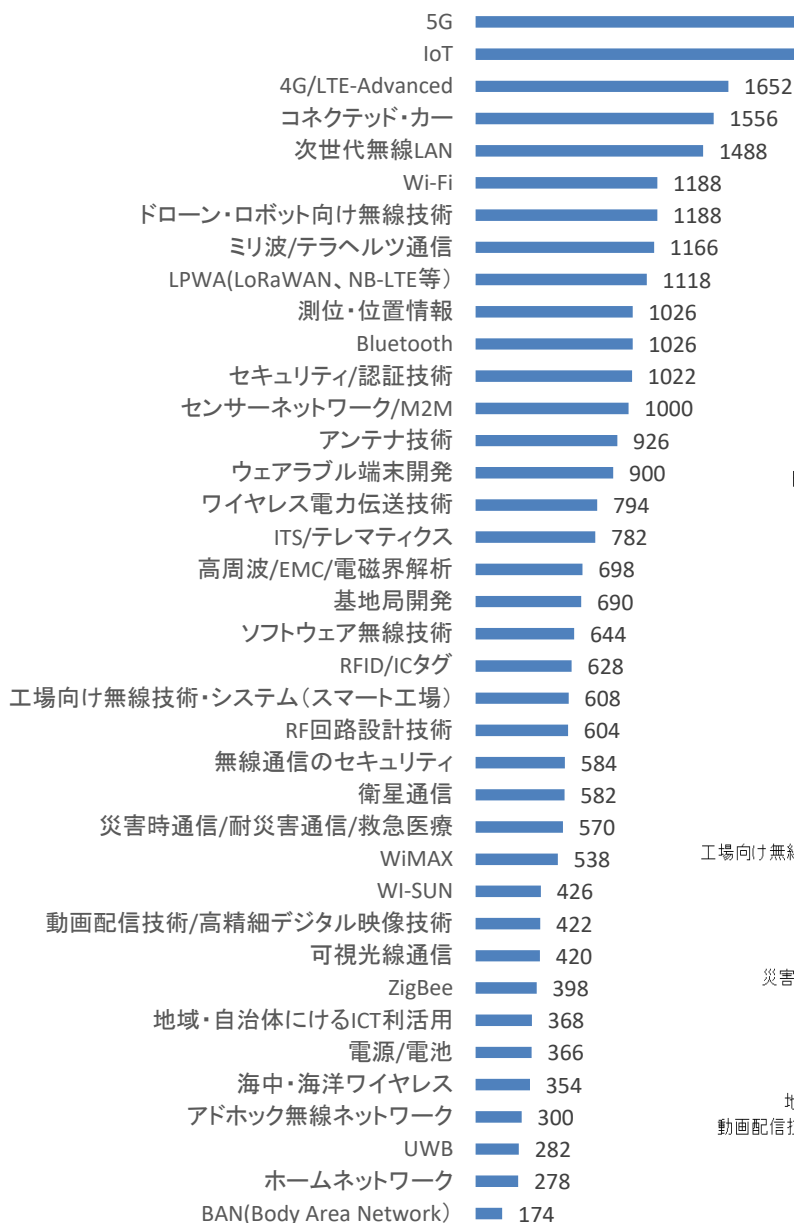
設計／エンジニアリング… 18.8 %
 研究／開発… 26.3 %
 生産／製造技術… 1.4 %
 品質管理… 1.3 %
 商品企画／マーケティング… 13.2 %
 営業／販売／広報… 22.9 %
 経営／経営企画… 8.1 %
 学者／学生… 3.2 %
 報道記者… 0.3 %
 その他… 4.5 %

役職



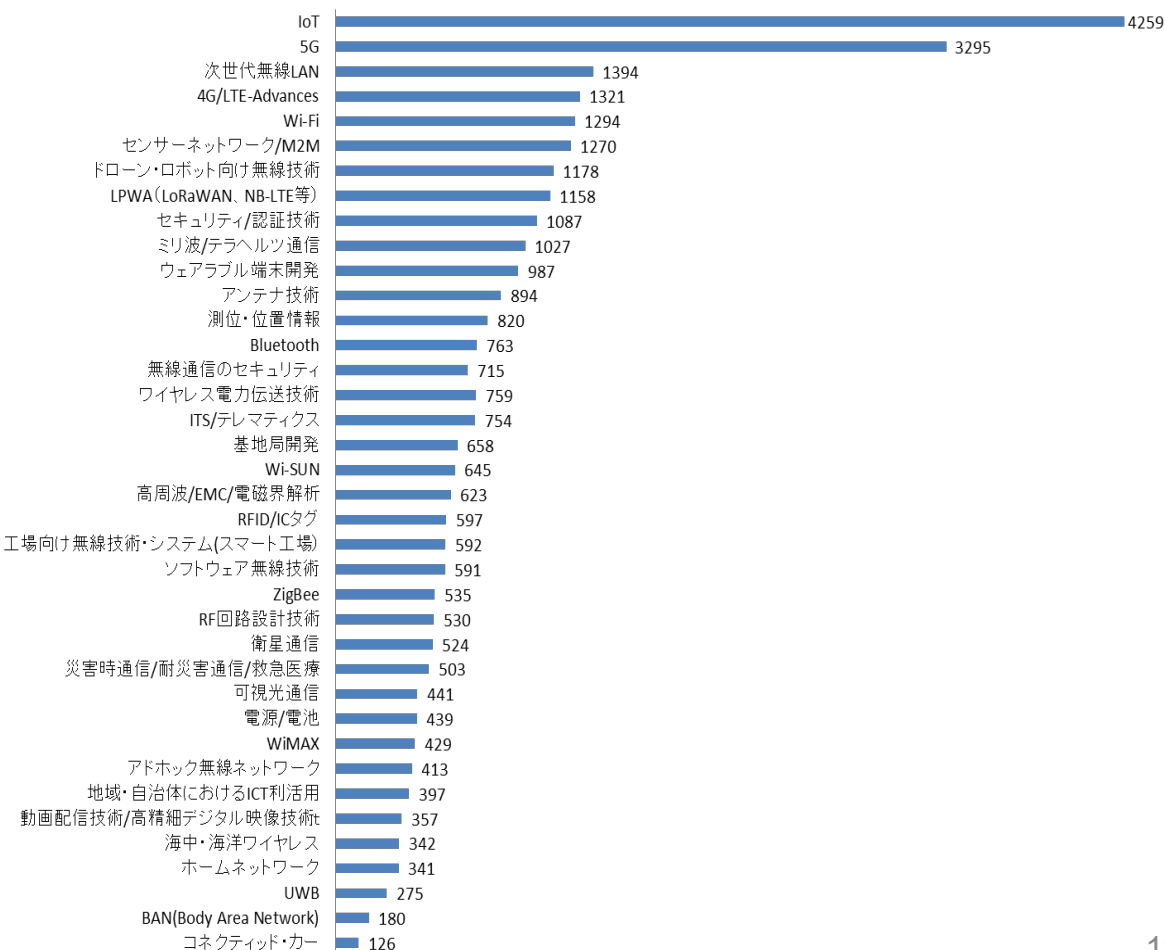
2017年実績

経営… 6.2 %
 部長／次長クラス… 26.72 %
 課長／主任クラス… 33.1 %
 一般職… 29.3 %
 教授／准教授／教員… 1.3 %
 その他… 3.9 %

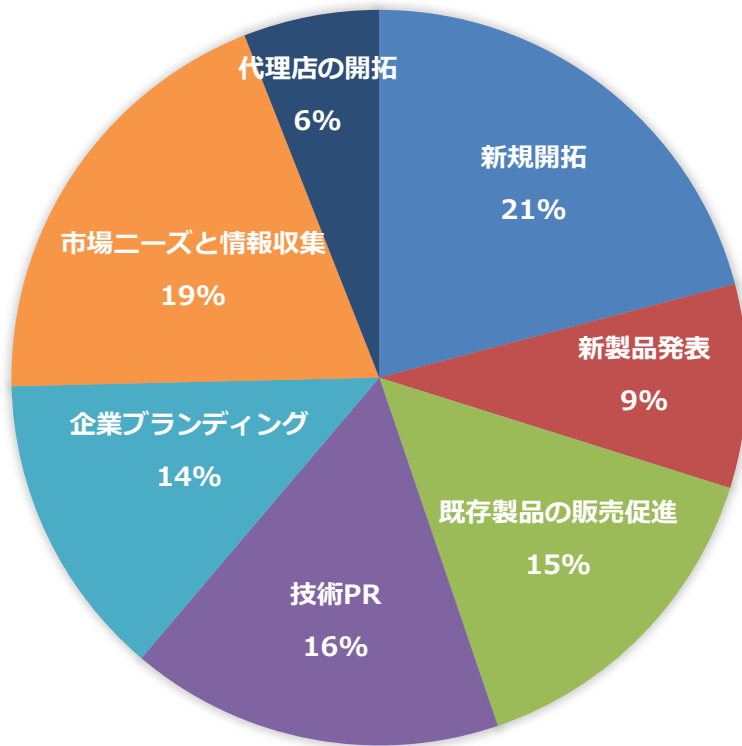


5G、コネクテッドカー、測位・位置情報への関心が拡大

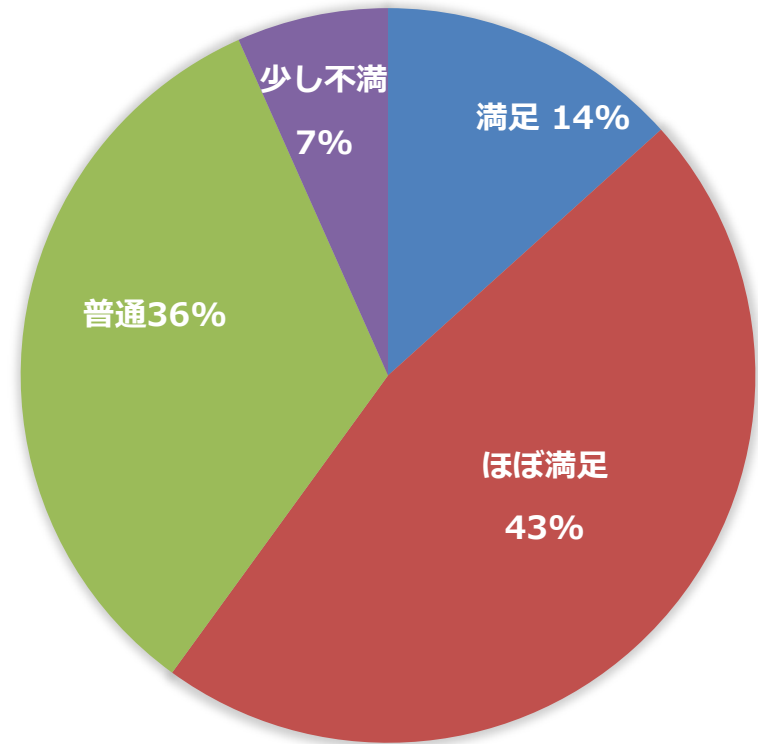
WTP 2017の場合



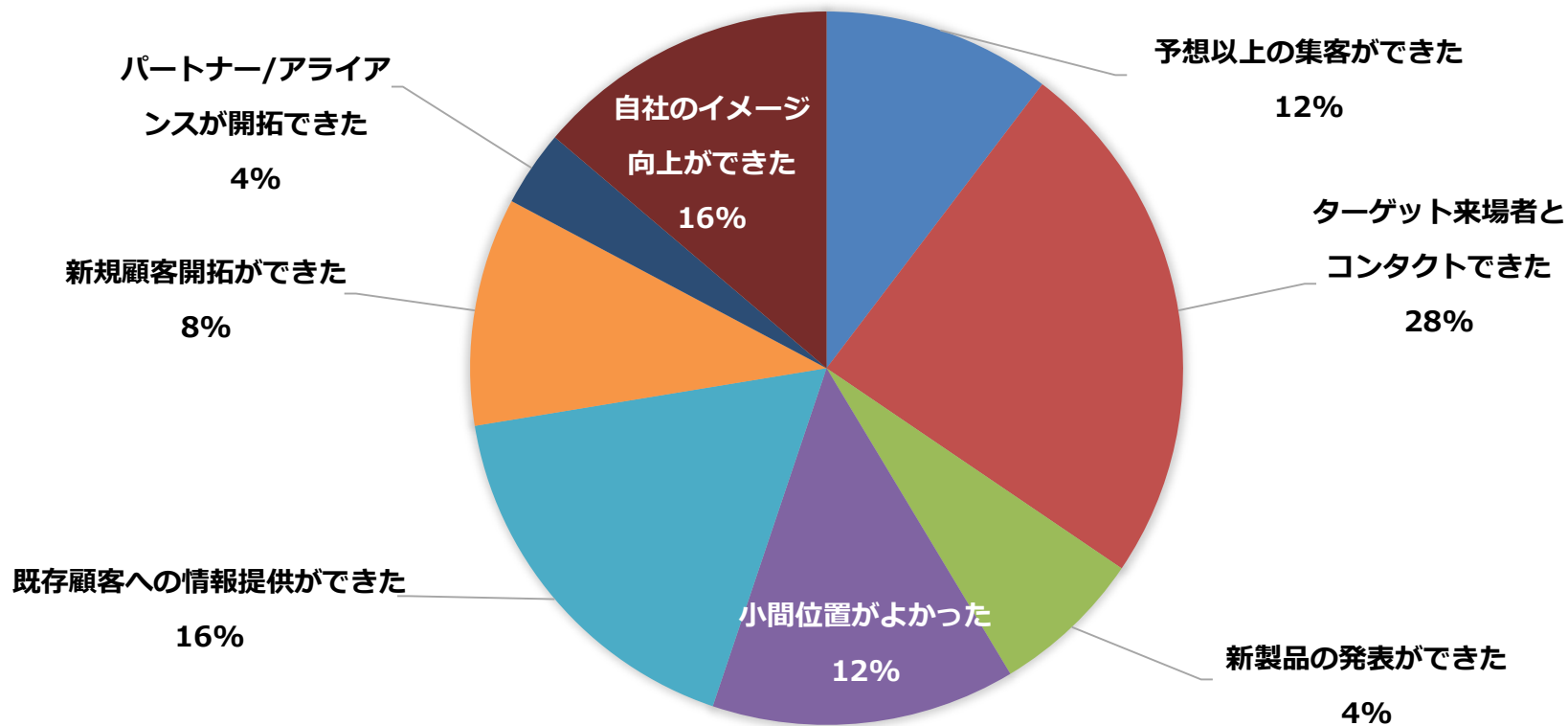
出展目的



出展満足度



「新規開拓」「市場ニーズと情報収集」が前年比増



WTP2017に比べ、「ターゲット来場者とコンタクトできた」との回答が12%増加

来場者と交換した名刺・・・平均168枚

第1位：500枚、第2位：350枚、第3位：300枚

今後引き合いが見込める商談件数

・・・平均10.6件

合計115機関（2017年実績：113機関）※同企業他部署による複数出展を含む。順不同。

アイダックス、アイ電子、アンリツ、インタープラン、インタープラン、エーイーティー、NEC、NTTドコモ／日本電信電話、FDK、神奈川県／神奈川県立産業技術総合研究所／アイフォーコム、KDDI／KDDI総合研究所、コーンズテクノロジー／マイクロウェーブファクトリー、構造計画研究所、小峰無線、CEA Tech、シーエスファーム、情報工房、情報通信技術委員会（TTC）、情報通信研究機構（NICT）、中央コリドーグループ／アルコ・イーエックス／モバイルコア、テレコムエンジニアリングセンター（TELEC）、東京計器アビエーション、東京大学／DOWAエレクトロニクス／岩谷産業、東京都立産業技術研究センター、東陽テクニカ、デンマーク大使館、日新システムズ、日本イーティーエス・リンドグレン、日本テレガートナー、日本無線、丸文、日立国際電気、ブール・ジャパン、富士通、ライトハウステクノロジー・アンド・コンサルティング、YRP研究開発推進協会、ワイヤレススマートユーティリティネットワーク利用推進協議会（WSN協議会）、ワイヤレス・パワー・マネジメント・コンソーシアム（WPMc）

■ITSパビリオン

総務省、パナソニック

■5G Tokyo Bay Summitパビリオン

アンリツ、NTTドコモ、エリクソン・ジャパン、キーサイト・テクノロジー、サムスン電子ジャパン、日本電気、日本ナショナルインスツルメンツ、ノキアソリューションズ&ネットワークス、華為（ファーウェイ）技術日本、富士通、三菱電機、メディアテック、ローデ・シュワルツ・ジャパン

■ICT/IoTで地域活性化コーナー

信州大学、西予市、福井大学 医学部付属病院

■Flexible Factory Projectパビリオン

インターネットイニシアティブ、NEC、NEC通信システム、オムロン、構造計画研究所、サンリツオートメーション、情報通信研究機構、ドイツ人工知能研究所、パナソニック、富士通

■ロケーションサービスパビリオン

衛星測位利用推進センター、ATR-Promotions、測位衛星技術、測位航法学会／MGA、東京海洋大学、名古屋大学／Lisra、日本ジー・アイ・ティー、マルティスプ、ユビセンス、横浜国立大学、立命館大学、早稲田大学

■アカデミアポスターセッション参加校

上智大学 理工学部 情報理工学科 林研究室、静岡大学 工学部数理システム工学科、諏訪東京理科大学 松江研究室、東京電機大学 ワイヤレスシステム研究室、横浜国立大学 河野研究室、立命館大学 MEMS情報通信研究室

■電子情報通信学会 高信頼制御通信（RCC）研究会／ヘルスケア・医療情報通信技術（MICT）研究専門委員会 合同技術展示（展示日5/23-24）

青山大学、大阪市立大学、沖電機工業、香川大学、神奈川リハビリテーション病院、京都大学、関西大学、産業技術総合研究所、情報通信研究機構、ソリトンシステムズ、千葉大学、東京農工大学、富山大学、新潟大学、北海道大学、明治大学、横浜国立大学、横浜市立大学

■電子情報通信学会 スマート無線研究会技術展示（展示日5/25）

茨城大学、沖縄工業高等専門学校、オウル大学、沖縄海洋工機開発、京都大学、国際電気通信基礎技術研究所、大阪大学、住友電気工業、ソフトバンク、電気通信大学、電子情報通信学会スマート無線（SR）研究会、東京工業大学、東京農工大学、東北大学、新潟大学、日本工業大学、日本電気、日立オートモティブシステムズ、リヴァプール大学

メインテーマ「5G x IoT その先の未来へ」

- 会 期：2018年5月23日（水）～25日（金）
- 会 場：東京ビッグサイト西3・4ホール、会議棟
- 同 時 開 催：ワイヤレスジャパン2018、運輸・交通システムEXPO2018、IDE TOKYO-ドローンソリューション&技術展-2018、「電波資源拡大のための研究開発」第11回 成果発表会、高専ワイヤレスIoTコンテスト成果発表会、電子情報通信学会 スマート無線（SR）研究会/高信頼制御通信（RCC）研究会、ヘルスケア・医療情報通信技術（MICT）研究専門委員会
- 主 催：国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）、YRP研究開発推進協会、YRPアカデミア交流ネットワーク
- WTP実行委員会
 - ・実行委員長： 齋 昭男 YRP研究開発推進協会 会長
 - ・特 別 顧 問：羽鳥 光俊 東京大学 名誉教授
 - ・顧 問：土居 範久 慶應義塾大学 名誉教授
 - ・実 行 委 員：上之段 功 横須賀市 経済部 部長
 - 梅田 成視 日本無線（株） 研究所 副所長
 - 浦辺 和夫 京浜急行電鉄（株） 取締役 グループ戦略室長
 - 大森 慎吾 （一社）YRP国際連携研究所 代表理事
 - 雄川 一彦 富士通（株） エグゼクティブフェロー
 - 加藤 数衛 （株）日立国際電気 映像・通信事業部 技師長
 - 門脇 直人 （国研）情報通信研究機構 理事
 - 河村 厚男 日本電気（株） 執行役員常務
 - 川村 龍太郎 日本電信電話（株） 未来ねっと研究所 所長
 - 高澤 幸夫 神奈川県 産業労働局長
 - 中島 康之 （株）KDDI総合研究所 代表取締役所長
 - 中村 寛 （株）NTTドコモ 取締役常務執行役員 R&Dイノベーション本部長
 - 服部 武 上智大学 理工学部 客員教授
 - 平田 哲彦 （株）日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部IoT・クラウドサービス事業部 本部主管
 - 平田 康夫 （株）国際電気通信基礎技術研究所 相談役
 - 山尾 泰 電気通信大学 先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター長 教授
 - 渡邊 一雄 （株）横須賀テレコムリサーチパーク 代表取締役専務

【五十音順 敬称略】

- 後援団体：総務省、神奈川県、横須賀市、（一社）電気学会、（一社）電子情報通信学会、（公社）自動車技術会、（公社）土木学会、（一社）日本建築学会、（一財）電波技術協会、（一社）測位航法学会、（一社）日本生体医工学会、（一財）テレコムエンジニアリングセンター、（一財）日本ITU協会、（一社）情報通信技術委員会、（一社）情報通信ネットワーク産業協会、（一社）全国陸上無線協会、（一社）テレコムサービス協会、（一社）電波産業会、（一社）電気通信事業者協会、（一社）電子情報技術産業協会、（一社）日本ケーブルテレビ連盟、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム、新世代M2Mコンソーシアム、（一社）屋内情報サービス協会、（独）日本貿易振興機構、（特非）ITS Japan、日本無人機運行管理コンソーシアム、スマートIoT推進フォーラム、京浜急行電鉄（株）、フレキシブルファクトリパートナーアライアンス、第5世代モバイル推進フォーラム、（国研）海洋研究開発機構
- 特別協力：（株）横須賀テレコムリサーチパーク
- アカデミア後援団体：IEEE VTS Tokyo Chapter、電子情報通信学会 無線通信システム（RCS）研究会、電子情報通信学会 衛星通信（SAT）研究会、電子情報通信学会 モバイルネットワークとアプリケーション（MoNA）研究会、電子情報通信学会 スマート無線（SR）研究会、電子情報通信学会 高信頼制御通信（RCC）研究会、電子情報通信学会 ヘルスケア・医療情報通信技術研究専門委員会（MICT）
- 協賛：情報通信月間推進協議会
- 運営事務局：日本イージェイケイ（株）

展示スペース・パッケージブース料金

※「会員」はYRP研究開発推進協会の会員を指します。

オプション1: 展示スペースのみ

一般	469,800円/小間 (3m x 3m)
会員	427,680円/小間 (3m x 3m)

オプション2: パッケージブース

一般	577,800小間 (3m x 3m)
会員	535,680小間 (3m x 3m)

オプション3: トライアルパック (展示台+スペース)

162,000円 (展示台+スペースのパッケージ) (1.5m x 1.5m)

オプション4: スタートアップパック (展示台) ※場所は選べません

50,000円 (展示台のみのパッケージ) (1m x 0.5m)

角小間をご希望の方へ

1角につき21,600円(税込)を頂きます。角小間とは、通路に面していて他社ブースと隣接しない角。例) 島小間の場合は4角になります。

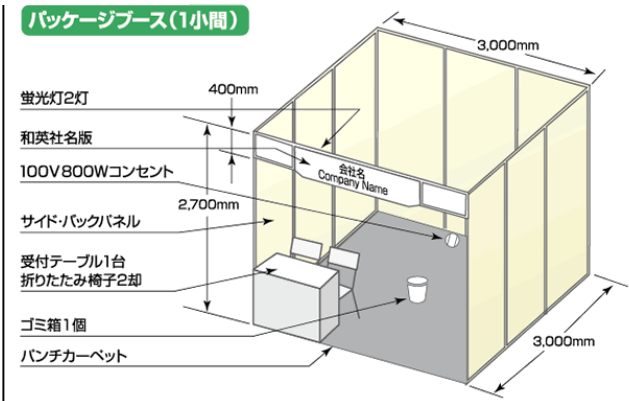
追加オプション

- 出展機関プレゼンテーション: 216,000円/セッション (40分間) *約200名のセミナー登録者データの提供を含む
- バーコードシステム: 54,000円 *EXCELデータ作成、データ納品までを含めた料金、ご納品までには8営業日程度を予定しております。
- ターゲティングメール: 108,000円/配信 *送信時期は事務局からの案内メール送信時に行わせていただきますのでご相談ください。
- WEBバナー広告: 108,000円 *掲載は事前登録が開始となる2019年3月下旬から6月末までを予定しております。
- 会場内広告各種 *詳細はお問い合わせください。

詳細は、運営事務局までお問い合わせください。

オプション2

パッケージブース(1小間)



*本ページに記載の料金は全て消費税8%を含んでおります。



オプション4

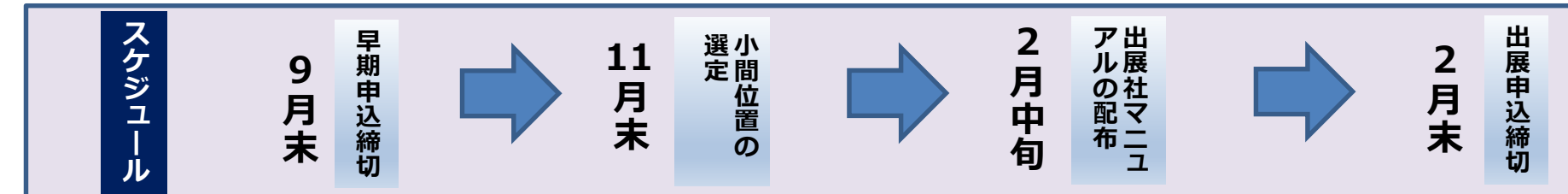


オプション3



- ✓蛍光灯1灯
- ✓和英社名版
- ✓100v/500wコンセント (500w分の電源と電気使用料含む)
- ✓バックパネル (W1.5m x H2.7m)
- ✓展示台1台(W1.5m x H0.9m x D0.7m)
- ✓パンチカーペット(W1.5m x D0.8m)

- ✓蛍光灯1灯
- ✓和英社名版
- ✓100v/500wコンセント (500w分の電源と電気使用料含む)
- ✓バックパネル (W1m x H2.7m)
- ✓展示台1台(W1m x H0.9m x D0.5m)



ワイヤレス・テクノロジー・パーク(WTP)2019

出展お問合せフォーム

WTP2019開催概要

会期：2019年5月29日（水）～31日（金）

会場：東京ビッグサイト 西3・4ホール 会議棟

同時開催（予定）：ワイヤレスジャパン2019、運輸・交通システムEXPO2019、IDE TOKYO ドローンソリューション&技術展2019

【1】お問合せ内容：

☐ 出展したい ☐ 出展を検討したい ☐ 展示会について詳しい話を聞きたい ☐ 同時開催展について知りたい

【2】希望小間数：_____小間

【3】ご決定時期：_____年 _____月頃

【4】その他ご要望など （例）「企画してもらいたいテーマ」、「商談したい来場者層」

御社名：_____

所属/役職：_____

ご担当者名 _____

TEL: _____

E-mail: _____

WTP2019運営事務局

日本イージェイケイ株式会社

【お問合せ・お申込み】

〒105-0011東京都港区芝公園1-2-6 ランドマーク芝公園7F

TEL: 03-6459-0444 FAX: 03-6459-0445

E-mail: wtp-info2019@ejk-japan.co.jp

▼このままお送りください FAX:03-6459-0445▼